

(GMT+08:00) 2005-04-12 13:06:48

国連、地球保護を強化

cri

国連及びその関連機構はこのほど、一連の研究報告を発表し、人類の活動が環境と生態系システムに厳しい脅威をもたらしていると指摘し、行動を起こし、地球を守るよう各国に呼びかけています。

国連気候変化政府間専門家グループは 11 日ジュネーブで、「オゾン層と地球気候システムの保護」と題する報告を発表し、「十数年来、国際社会はオゾン層を破壊する物質の排出を減少させるため、その代わりに化学物質を使っていた。これらの化学物質の使用は温室ガスの排出を増やし、地球の温暖化プロセスを加速した」と指摘しています。この報告の予測によりますと、もし措置を取らない場合は、2015 年までに、これらの化学物質の排出は 2 倍から 3 倍まで増えるだろう。報告はまた、「国際社会が新しい措置をとって、2015 年までに、オゾン層を破壊する物質及びその代替りの化学物質の排出を半分減少させ、オゾン層を保護し、地球温暖化の趨勢を抑制すると主張しています。

今年 3 月末発表された三つの研究報告も環境や生態系問題にかかわっています。最初の報告は「ミレニアム生態系システムの評価」であり、国連の主催で 1300 人専門家が 95 カ国を視察した後起草したものです。報告では「人類や動植物が頼りにする生態系システムの 60% はひどく悪化し、或

